

(2/3 現在)	向日市	長岡京市	大山崎町	合計
生活介護	1	2		3
地域活動		1		1
就労移行				0
就労継続B型		10		10
就労継続A型	1	1		2
就職		1		1
訓練校				0
自立訓練	2			2
入所	1			1
その他	1		1	2
合計	5	15	1	22

高等部3年生22人の進路状況詳細は以下のとおりである。

- 生活介護：保護者見学、生徒の実習を重ね、「第3乙訓ひまわり園」に2名。「乙訓の里」に1名。なお、乙訓の里に進路決定した生徒は、送迎の必要性と、身体機能の維持を図るプログラムがあることから生活介護事業を選択した。しかし、知的障害がないため、乙訓就労交流会との関係の中で、パソコンを使っての就労を目指していく方向性になっている。
- 地域活動支援：定員に空きがあり、一年時から進路として希望していた「やまびこ」に1名。
- 就労継続支援B型：今年度の3年生の中で最も多い。実習を重ねて、自分に合う事業所に進路決定した。「若竹苑」、「あらぐさ」、「ライトホープ長岡京」、「友愛印刷」、「らうれあ」、「太陽の家（環境科）」にそれぞれ1名。「バスハウス」、「スマイルジョブ」にそれぞれ2名ずつ。その内、バスハウスの1名は、通信制の高校に行きながらB型利用をする。
- 就労継続支援A型：実習を重ね、本人の希望どおりに「神足ふれあい町家」に1名。就きたい仕事や、職場の環境とのマッチングを丁寧に行い、次へのステップアップを期待し、「あむりた」に1名。
- 企業就労：地元企業の理解が進み、自宅から通いやすい範囲で、企業内福利厚生担当での就労があるムラタ栄興に1名。中小企業家同友会から紹介していただいた桂建材店に1名決定しつつある。
- 自立訓練：自分に合う内容を考え、2年制の「プエルタ」に1名。自立訓練と移行支援を合わせた4年制の「くれおカレッジ」に1名。
- 施設入所：前期実習終了後に入所を考えていくことになり、どこも定員がいっぱいである中でショートステイをロングでつなぐという形で「あまだ翠光園」に1名。
- その他：精神疾患により、医療との連携し、卒業後、若竹苑の地域活動支援事業利用の見込みとして1名。

課題

- 就労継続支援B型の希望者の、通勤支援についての課題が残る。
- 地域として、医療的ケアの必要な方の受け入れ先が少なく、今後の進路指導が困難になってきている。
- 相談支援事業所の新規受け入れが少なく、早めに家庭と事業所がつながるように進めておくことが必要である。